

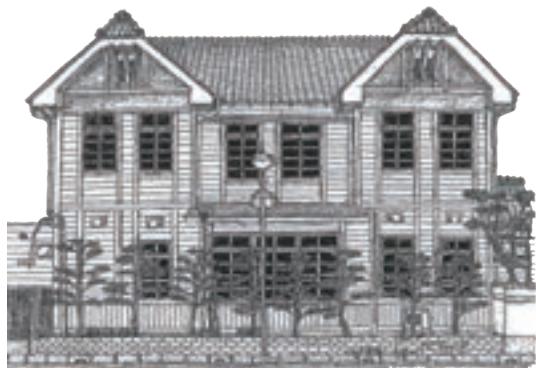


証券コードNo.2806

第84期 中間報告書

2023年4月1日～2023年9月30日

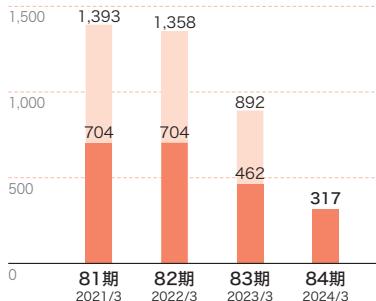
「人・食・味を豊に」



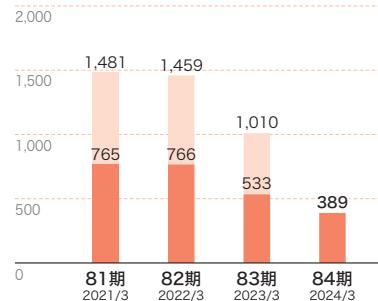
売上高 (単位:百万円)



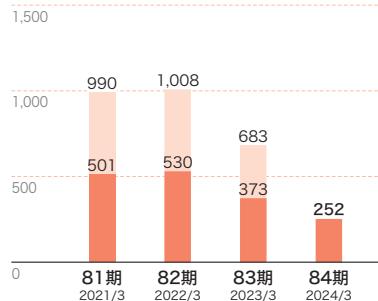
営業利益 (単位:百万円)



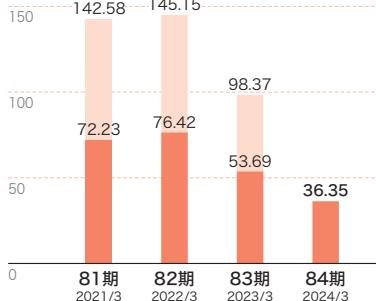
経常利益 (単位:百万円)



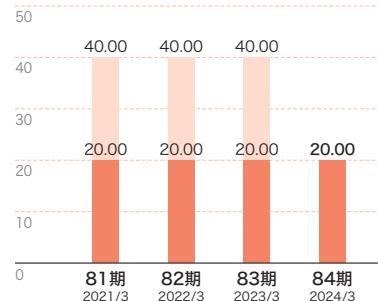
四半期(当期)純利益 (単位:百万円)



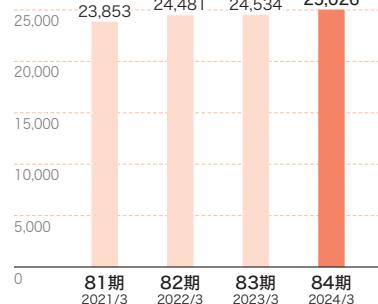
1株当たり四半期(当期)純利益 (単位:円)



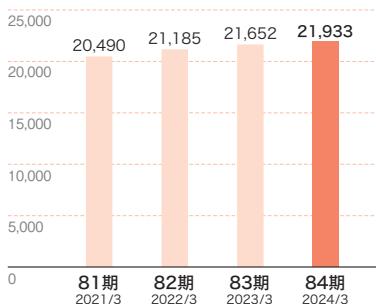
1株当たり配当金 (単位:円)



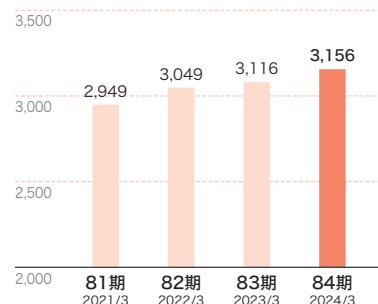
総資産 (単位:百万円)



純資産 (単位:百万円)



1株当たり純資産 (単位:円)



ごあいさつ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに当社第84期第2四半期(2023年4月1日から2023年9月30日まで)の営業の概況と決算につきましてご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2023年12月

代表取締役社長 橋本 淳



当第2四半期の概況

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けが5類に変更されたことにより経済活動の正常化が進んだ一方、円安傾向の継続及びロシア・ウクライナ情勢に起因する世界的な資源並びに原材料価格の高騰など、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

食品業界におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響が緩和されたことに伴い、消費者の購買行動はコロナ禍以前の状態に戻つつあるものの、継続する物価上昇による消費意欲の減退、より一層食への安心・安全に対する関心が高まるとともに、原材料価格や燃料費の高騰は続くと思われ、

厳しい経営環境が継続していくと見込まれます。

このような状況の中で、当社は独自技術からの新たな食文化の創造を基本戦略とし、取引先への積極的な製品提案、開発体制の強化とともに、最適な設備投資と業務の効率化・適正な生産体制を図り、経営効率の向上と利益目標の達成に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の売上高は6,792百万円(前年同期比1.6%減)、営業利益は317百万円(前年同期比31.3%減)、経常利益は389百万円(前年同期比27.0%減)、四半期純利益は252百万円(前年同期比32.3%減)となりました。

チルド食品部門

チルド食品部門は、受託は順調に推移し、売上高は937百万円（前年同期比2.7%増）となりましたが、セグメント利益は132百万円（前年同期比11.6%減）となりました。

売上構成比



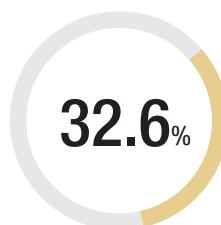
セグメント売上高 (単位:百万円)



粉体部門

粉体部門は、顆粒製品の受託が伸び、売上高は2,217百万円（前年同期比21.0%増）、セグメント利益は101百万円（前年同期比70.7%増）となりました。

売上構成比



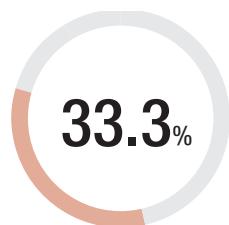
セグメント売上高 (単位:百万円)



液体部門

液体部門は、液体添付スープの売上が順調に伸び、売上高は2,259百万円(前年同期比7.5%増)となりましたが、原材料費高騰の影響が大きくセグメント利益は75百万円(前年同期比58.1%減)となりました。

売上構成比



セグメント売上高 (単位:百万円)



その他部門

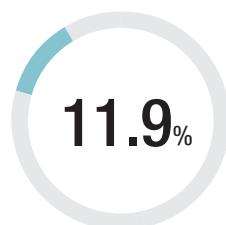
その他は、水産物の取扱量が増加し、売上高は571百万円(前年同期比8.0%増)となりましたが、セグメント利益は7百万円(前年同期比19.8%減)となりました。



即席麺部門

即席麺部門は、カップ麺の受託製品が減少し、売上高は807百万円(前年同期比47.2%減)、セグメント利益は0百万円(前年同期比98.4%減)となりました。

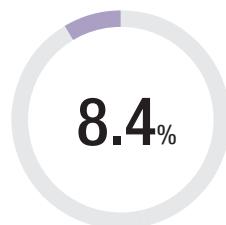
売上構成比



セグメント売上高 (単位:百万円)



売上構成比



セグメント売上高 (単位:百万円)



貸借対照表の概要



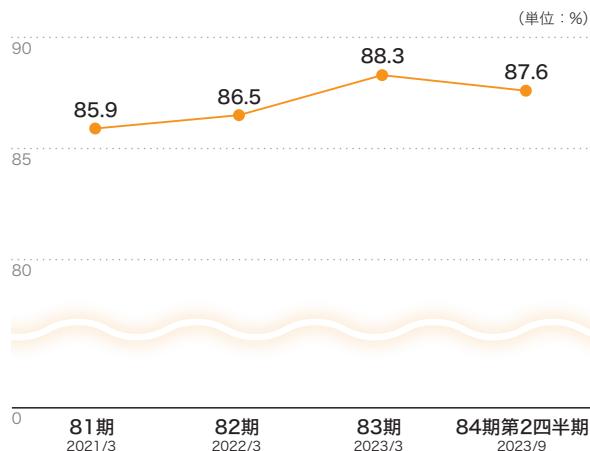
財政状態について

当第2四半期会計期間末における資産の部は25,026百万円となり、前事業年度末と比べ491百万円増加しました。これは主に、建物(純額)が181百万円、機械及び装置(純額)が171百万円、固定資産その他(純額)が61百万円、投資有価証券が239百万円増加し、現金及び預金が202百万円減少したことによるものであります。

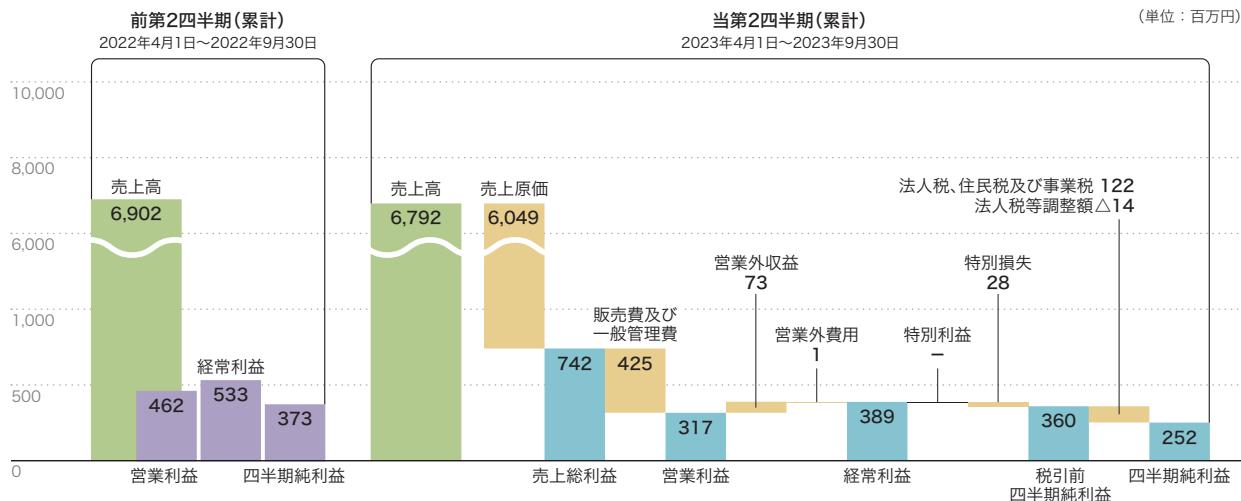
負債の部は3,093百万円となり、前事業年度末と比べ211百万円増加しました。これは主に、その他に含まれる未払金が145百万円増加したことによるものであります。

純資産の部は21,933百万円となり、前事業年度末と比べ280百万円増加しました。これは主に、利益剰余金が113百万円、その他有価証券評価差額金が167百万円増加したことによるものであります。

[自己資本比率の推移]

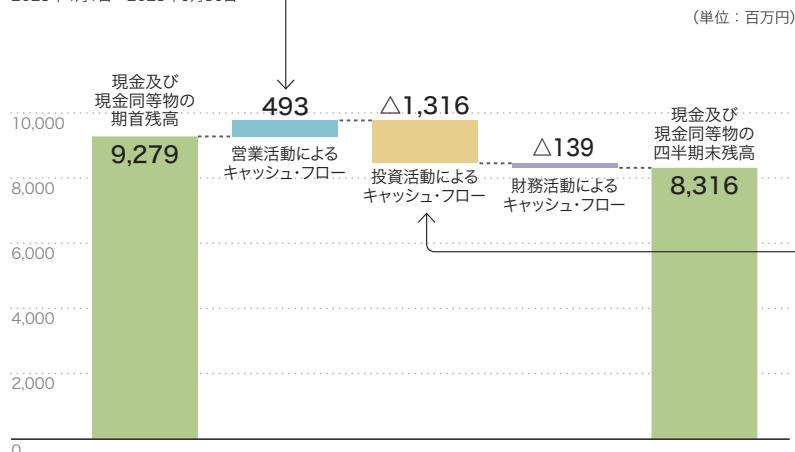


損益計算書の概要



キャッシュ・フロー計算書の概要

当第2四半期(累計)
2023年4月1日～2023年9月30日



営業活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期累計期間において営業活動により得られた資金は493百万円となり、前年同期と比べ147百万円(23.0%)の減少となりました。主な要因は、税引前四半期純利益360百万円、減価償却費266百万円による資金の増加、並びに棚卸資産の増加75百万円、仕入債務の減少44百万円による資金の減少であります。

投資活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期累計期間において投資活動の結果使用した資金は1,316百万円となり、前年同期と比べ1,077百万円(449.1%)の増加となりました。主な要因は、定期預金の預入による支出896百万円、有形固定資産の取得による支出532百万円によるものであります。

「だし取り職人」シリーズ

ご家庭のお好みに合わせて使い分けられる
万能だしシリーズです。

だしパックをそのまま煮出すだけで
簡単に本格和風だしができてあがります。

新発売

新発売



おすすめ

だし取り職人 レシピ

おでん

800～1000cc(お好みで調整してください)
の水に本品2袋を煮出し、煮えにくい具材から
煮込んでください。具材に味がしみこんだら完成
です。お好みの具材でお作りください。

当社の概要

(2023年9月30日現在)

創 立	1944年10月21日
資 本 金	1,160百万円
本 社	〒470-2395 愛知県知多郡武豊町字川脇34番地の1
電 話	0569-72-1231(代表)
事業内容	・市販用及び業務用の液体食品及び粉体食品等の製造販売 ・マルちゃん製品の液体食品、粉体食品、チルド食品及び即席麺等の受託製造

<https://www.yutakafoods.co.jp> ユタカフーズ 検索

役 員

代表取締役会長	楠 学
代表取締役社長	橋 本 淳
取 締 役	大 茂 為 継
取 締 役	中 村 好 伸
取 締 役	日 野 恵 美 子
常 勤 監 査 役	奥 田 裕 治
監 査 役	石 川 史 志
監 査 役	花 井 謙 造

事業所・工場



鳥取営業所／鳥取工場



東京営業所



本 社
本 社 工 場



株式の状況

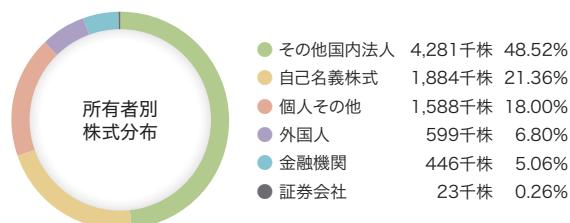
発行可能株式総数	35,000,000株
発行済株式の総数(自己株式1,884,481株を除く)	6,947,830株
株主数	2,544名
単元株式数	100株

大株主

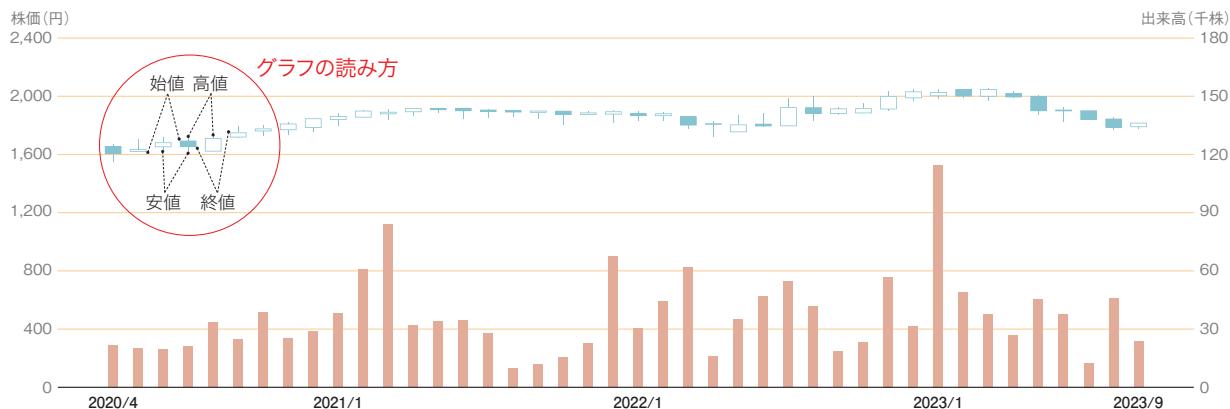
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
東洋水産株式会社	3,533	50.86
VASANTA MASTER FUND PTE LTD	340	4.89
株式会社榎本武平商店	210	3.02
ユタカフーズ従業員持株会	202	2.90
MSIP CLIENT SECURITIES	195	2.80
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	85	1.22
株式会社愛知銀行	85	1.22
大樹生命保険株式会社	80	1.15
焼津水産化学工業株式会社	76	1.09
知多信用金庫	74	1.06

(注)持株比率は自己株式(1,884,481株)を控除して計算しております。

株式の分布



株価・出来高の推移



株主優待のご案内

毎年3月末日現在の株主名簿に記載された100株以上所有の株主様へ、株主優待として自社製品を贈呈しております。

[100株以上500株未満] 所有の株主様

800円相当の自社製品

[500株以上1,000株未満] 所有の株主様

1,500円相当の自社製品

[1,000株以上3,000株未満] 所有の株主様

2,500円相当の自社製品

[3,000株以上] 所有の株主様

4,000円相当の自社製品

株主優待品例



株式に関するお知らせ

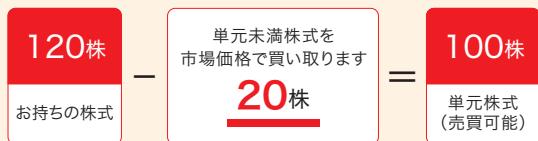
☀ 単元未満株式の買取について

単元未満株式(100株に満たない株式)の買取を請求することができます。

当社では単元未満株式を買い取らせていただく「買取制度」をご利用いただけます。

買取制度

例)…当社株式を120株保有の場合



☀ 配当金計算書について

配当金支払の際に送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。

なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当支払の都度「配当金計算書」を同封させていただいております。

※確定申告をなされる株主様は、大切に保管ください。

株式に関する手続き等について

お手続き	お問い合わせ先	
	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
株主名簿記載事項の変更 商号・氏名、住所、代理人選任、変更など	口座を開設した証券会社にお問い合わせください。	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 電話：0120-782-031(フリーダイヤル)
単元未満株式の買取請求 その他お手続きに関する事項		
未払い配当金	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 電話：0120-782-031(フリーダイヤル)	

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
[基準日] 定時株主総会・期末配当中間配当	毎年3月31日 毎年9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先（電話照会先）	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話0120-782-031（フリーダイヤル） 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店 および全国各支店で行っております。



お問い合わせ先

〒470-2395 愛知県知多郡武豊町字川脇34番地の1
ユタカフーズ株式会社／業務部総務経理課TEL:0569-72-1231(代表)